

# 9/15三里塚現地集結

# 5500名が結集!

# 日刊 勤労千葉

80.9.16

No. 534

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二二五八〇九(公衆)品三三三二七二〇七

## 今秋三里塚闘争の爆発をかちとり、来春ジェット延長二期工事強行攻撃実力阻止を確認!

九・一五三里塚空港粉砕全国総決起集会は、反対同盟農民をはじめ全国から五五〇〇名が結集して、滑走路南端の最も騒音のひどい地区である岩山小学校跡地に於いて開催された。集会は、この九・一五の圧倒的成功を突破口として十・一九(二期を軸とする今秋三里塚闘争(対政府中央闘争)の一大爆発をかちとり、来春三月(563)ジェット輸送延長阻止を叫び抜き、二期着工阻止・東西両空港粉砕へ更にバク進することを全体で力強く確認した。勤労千葉は成田・佐倉両拠点支部を先頭に全支部より一七〇余名の隊列をもって参加し、来春三月への勝利の決意も固く最後まで意気軒昂と叫びぬいた。

### 「東の三里塚・西の関西」合言葉、軍事大國化攻撃阻止へ!

集会は13時すぎ青行隊の熱田誠、小泉英政両氏の司会のもとに、内田寛一行動隊長の力強い集会宣言をもってはじまった。まず主催者を代表して石橋副委員長があいさつに立ち断固たる決意を表明。「鈴木内閣は今、軍事大國化と反動攻撃を無茶苦茶に開始している。三里塚二期工事着工・関西新空港建設を軸とする『四空整』攻撃がその柱である。今こそ『東の三里塚、西の関西』を合言葉に全国のあらゆる力を一つに集中し、切迫を増す二期着工を阻止し、鈴木内閣打倒に追い込んでいこう!」

- ① 反対同盟は昨年より一年間、連日の組解解体、懐柔策と対決し勝利してきた。
- ② 敵・公団は今日「成田用水」「騒特法」で農民追い出し、農業破壊、同盟ゆざりの攻撃をかけているが、われわれは自力で基盤整備事業をも押し叫び続ける。
- ③ 三兆数千億円を投入しての『四空整』開始こそ鈴木内閣の二期強行着工宣言であり、朝鮮・アジア侵略のための軍事大國化攻撃、戦争への道だ。
- ④ 来春三月のジェット燃料輸送期限延長攻撃と伴った二期工事強行の策動の強ま

りに対し、全この人達がこれを決戦と位置づけ、全力で粉砕に立ちとう。

⑤ 勤労千葉の組織破壊を狙い、当局・権力と手を組んで来春三月ジェット闘争の破壊に具体的に乗り出してきた革マルと一部の裏切り分子の敵対を断固として叩きつけし一掃しなければならぬ。

### 56「ジェット延長阻止」関西委員長が決意表明

結集した多くの団体・労組等々より「三里塚を中軸に八〇年代を闘う」「軍事大國化・二期攻撃を許さない」決意が次々となされた。発言の最初に立った勤労千葉関西委員長は、勤労名古屋大会に全面露呈した勤労革マルの路線破壊を克明に暴露し、一層更らつた三里塚敵対勤労千葉破壊策動としてのパテン的『ジェット特別決議』なる攻撃を弾劾した。そして「5510反合の叫いの中に勤労千葉はすでに来春三月の決戦へあけた叫びを開始している」と全勢力の総決起を訴えた。

最後に敷地内を代表して木の根の小川源さんが「昨年12月事業認定が切れた公団は、今日『騒特法』で周辺の土地をとり上げようとしている。しかし、われわれはこの土地に生きる権利がある。皆さんと共に廃港まで闘う」と力強い決意表明を行い、全員岩山鉄塔跡↓五十石までのテモに出発した。

最後に、三里塚を闘う全国の労組(労組連)との合同総括集会を勝ちとり、10/19↓10/21↓来春総決起を確認し合って、この日の叫びを成功裡に終了した。